

令和3年5月25日

さいたま市市長  
清水 勇人 様

一般社団法人  
さいたま市手をつなぐ育成会  
代表理事 加藤 シゲヨ

薫風の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より障害者福祉に深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスも依然として衰えることを知らず、障害者にとっても皆様と同様に大変な困難を強いられております。

一日も早いワクチンの接種をお願い致します。

そこで、接種順位の上位に位置づける基礎疾患を有する者の範囲拡大により、障害者手帳の所持者は全てこの範囲に含まれることになりましたので、早急に手配をお願いいたします。

接種方法については、混乱の無いように施設ごとに接種が出来るように、先日さいたま市障害者協議会の理事会にて保健所の方にもお願いをしたところです。

障害により、マスクの着用やディスタンスの不可能な方達に対する接触機会の多い施設や事業所は、クラスターに成りかねない場所でもあります。

是非、保健所と協議の上、以下の通りご尽力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

1・基礎疾患のある方の範囲に障害者手帳所持者の接種順位を位置付けて下さい。

2・接種方法として、施設単位、事業所単位でお願いします。